

件名 **令和4年度 立志を祝う会**

令和5年3月17日(金)

川下中2の 決意発表 :一人ずつマイクに向かって発表 主催 川下・愛宕地区社会福祉協議会
生徒一人ひとりが自己の可能性に向かって新しい決意を抱くとともに、学校・家庭・地域社会が一体となり、子どもたちの成長を温かく見守る...。川下中学校2年生165名の「立志を祝う会」がウイズコロナの中ですが、来賓者数等を限定して同校講堂で開かれました。

はじめに、当番社協である松田一郎川下地区社協会長は、『皆さんはあったかネット活動などで地域に大きく貢献してくれありがとう。これからも感謝の気持ちを忘れず志を抱いて進んでほしい』と激励のことば。続いて林孝志校長からは、実家の跡継ぎを例に示され『将来の夢に向かって邁進してください』とはなむけの言葉がありました。そのあと生徒さんの希望により、“初志貫徹”という2年生の学年目標の入ったファイルが記念品として贈られました。

続いて本日のメインである『立志の決意発表』。クラスごとにお父さんやお母さん方の前に進んで立志の決意発表。ひとり一人が将来の夢や希望、また抱負などを自分の言葉で語りました。

その後、「ほらね、」という合唱曲を2年生全員により、凜とした講堂いっぱいには爽やかなハーモニーを響かせました。最後に、生徒代表がお礼の言葉を述べ、保護者の方々からあたたかい祝福を受けました。



松田川下地区社協会長あいさつ



藤本愛宕地区社協会長より
記念品贈呈



林孝志校長あいさつ



2年生ひとり一人が将来の希望や夢を語りました



2年生全員による合唱『ほらね、』



感謝のことば



指揮をする生徒